

1 大会テーマ

「つながる力で、越えていける未来がある。」

2 大会趣旨

障がいの有無にかかわらず、「自らがやりたいと願う人生を全うすること」、すなわち「地域の中で、豊かな人間関係に支えられながら、自分らしく働き、暮らしたい」という想いは、誰もが等しく抱く普遍的な願いです。

一方、私たちを取り巻く社会環境は、高齢化や人口減少の進行により、地域・家庭・職場といった生活の基盤における支え合いの力が弱まりつつあります。加えて、多くの地域では社会経済活動の担い手そのものが減少し、地域社会の持続可能性が問われる時代を迎えています。

こうした状況の中で、今まさに求められているのが「地域共生社会」の実現です。

本大会では、「つながる力で、越えていける未来がある。」というテーマのもと、人と人とのつながりを改めて見つめ直し、再構築していくことを目指します。誰もが地域の一員として役割と生きがいを持ち、支える側・支えられる側という固定的な関係を超えて、互いに支え合う関係が循環する地域社会。その実現に向け、社会・経済活動の基盤として人と資源が循環し、地域での暮らしを支える多様な関係者が参加・協働することで、持続的な発展が期待できる地域の姿を描いていきます。

とりわけ、社会就労センターが担ってきた就労支援の実践は、障がいのある方々を「支援される存在」にとどめるものではなく、地域共生社会の担い手として位置づけ、その力を地域に還元していく重要な役割を果たしてきました。本大会を、全国のセルフネットワークの知見と実践を共有しながら、障がいのある方々が地域の中で働くことを通じて未来を切り拓く就労支援のあり方を追求する機会といたく、ここに開催するものです。

3 日程

令和8年10月19日（月）～10月20日（火）

1日目 12時30分開会（受付11時30分） 17時30分終了
18時30分情報交換会

2日目 12時30分開会

（同時開催）ちば福祉×防災ラボ2026

10月19日（月）・11時00分開会

※大会期間中、1Fホールおよび周辺にて千葉県福祉事業所が集結してブースを展開、様々な飲食物や物品を提供する。また「福祉防災」に関する様々なサービスや製品を提供するメーカーや事業者を紹介する展示会を開催する。

4 主催

関東社会就労センター協議会 千葉県社会就労センター協議会

5 後援（申請中含む）

厚生労働省

千葉県

木更津市

社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国社会就労センター協議会

特定非営利活動法人日本セルフセンター

社会福祉法人千葉県社会福祉協議会

千葉県知的障害者福祉協会

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

特定非営利活動法人ちばAネット

6 会場

かずさアカデミアホール

〒292-0818 千葉県木更津市かずさ鎌足 2-3-9

7 参加定員・参加費

定員	大会参加	300 名
	情報交換会	150 名
大会参加費	全日参加	1 名につき 12,000 円 (税込)
	2 日目のみ参加	1 名につき 8,000 円 (税込)
情報交換会参加費		1 名につき 12,000 円 (税込)

8 研究大会の概要

1 日目 10 月 19 日 (月)・ちば福祉×防災ラボ 2026 同時開催

分	30 分	30 分	90 分	60 分	30 分	105 分	120 分
時間	11:30 ～12:30	12:30 ～13:00	13:00 ～14:30	14:30 ～15:30	15:30 ～16:00	16:00 ～17:45	18:30 ～20:30
行程	受付	開会式	行政説明& 公開意見交 換会	基調 講演	休憩	シンポジウム	情報交換会

2 日目 10 月 20 日 (火)

分	105 分	30 分	60 分	5 分	10 分	
時間	9:00 ～10:45	10:45 ～11:15	11:15 ～12:15	12:15 ～12:20	12:20 ～12:30	12:30
行程	分科会	移動 休憩	特別 講演	次期開催県 挨拶 (山梨県)	閉会式	終了

行政説明&公開意見交換会 令和 9 年度障害福祉サービス報酬改定とこれからの就労支援の未来

行政説明	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 就労支援係長 高橋美有氏 コーディネーター 野々下哲也氏 (全国社会就労センター協議会・雇用事業部会長、 セルプ士)
登壇者	志賀正幸氏 (全国社会就労センター協議会・調査研究研修委員長、 セルプ士) 村木太郎氏 (一般社団法人ダイバーシティ就労支援機構理事長、就労 継続支援 A 型事業所全国協議会理事・基本問題部会長)

基調講演 志を経営で具現化し、働くことを通じて利用者の人生価値を高める

基調講演	全国社会就労センター協議会副会長 特定非営利活動法人日本セルプセンター会長 社会福祉法人北海道光生舎理事長 高江智和理氏
------	---

シンポジウム 人の幸せを中心に据えた福祉経営とは

コーディネーター	小澤啓洋 (千葉県社会就労センター協議会会長、セルプ士)
シンポジスト	渡邊元貴氏 (社会福祉法人かずさ萬燈会理事長) 渡辺和成氏 (社会福祉法人征峯会理事長) 山本健二氏 (株式会社ミナアス代表取締役・千葉県社会就労センター協議会経 営力強化委員会委員長)

分科会

1) 就労支援分科会	就労選択支援の現在地と今後のあり方
コーディネーター	花田鉄平 (千葉県社会就労センター協議会副会長)
シンポジスト	鈴木大樹氏 (厚生労働省就労選択支援専門官) 松尾公平氏 (社会福祉法人あひるの会統括施設長) 幸島繁氏 (社会福祉法人光明会 明朗カレッジ・さくらキャンパス事業管理者、 セルプ士)

2) 相談支援分科会 コーディネーター シンポジスト	将来どう暮らしていくの?～「はたらく」「せいかつ」から考えよう～ 伊藤佳世子(千葉県社会就労センター協議会理事) 藤尾健二氏(千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会会長) 渋沢茂氏(中核地域生活支援センター長生ひなたセンター長) 大森匠氏(千葉県基幹相談支援センター連絡会会長) 小野田直氏(一般社団法人千葉県中小企業同友会理事(障がい者雇用と多様な働き方を考える委員長))
3) くらす分科会 コーディネーター シンポジスト	働きながら地域で暮らす 辻内理章(千葉県社会就労センター協議会監事) 林晃弘氏(社会福祉法人フラット理事長) 在田創一氏(社会福祉法人楨の実会総務部長)
4) 人材育成分科会 コーディネーター シンポジスト	人を育てる組織、人が育つ組織の秘訣 川俣聡司氏(社会福祉法人愛光園理事長、セルプ士) 里見吉佑氏(社会福祉法人佑啓会常務理事) 平山秀樹氏(平山建設株式会社代表取締役社長) 小笠原拓氏(株式会社ドコモ・プラスハーティ)

特別講演 宇宙産業と福祉が切り開く、人類の可能性

株式会社 2moon 代表取締役社長伊巻和弥氏 元エンジニアで宇宙飛行士訓練にも参加。現在は宇宙ビジネスコンサルタントとして、異業種からの宇宙産業参入支援、事業開発、講演活動等、宇宙は私たちとの身近にあることを伝えている。

9 備考

宿泊・会場手配・申込等について株式会社両総グランドサービスに委託する。